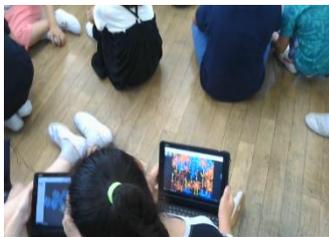
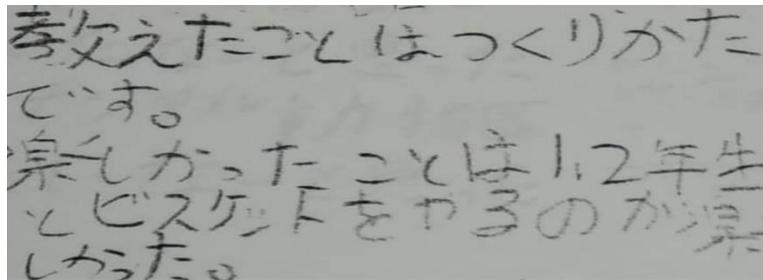


小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	デジタル花火大会をしよう！
学年	小学校第3学年
目標	○プログラミングの楽しさやおもしろさ、達成感などを味わうことができる。プログラミングを体験することができる。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	Viscuit（ビスケット）
環境	学校設置のタブレット型端末1人で1台の端末を使用
都道府県	東京都
実施校	荒川区立尾久西小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>教科：特別活動</p> <ol style="list-style-type: none">① 自分の打ち上げたい花火を考え、描く。② Viscuit で基本的な操作の仕方を学ぶ。用語の意味や操作方法を指導する。児童同士が互いに教え合うように事前に伝え、周知する。③ Viscuit で描いた花火をどのように動かすかプログラミングする。教師が作った見本の作品を提示する。④ 作った花火を友達に伝え合う。友達の作品のおもしろい点や改善点などを、相手に分かりやすく伝え、相手の意見をしっかり聞くことができるようにする。 <div data-bbox="379 1151 708 1388"></div> <p>花火を作成して友達と交流</p> <div data-bbox="754 1151 1050 1388"></div> <p>児童の作品</p> <div data-bbox="1134 1151 1469 1382"></div> <p>大きな画面で花火の打ち上げ</p> <p><授業後の感想></p> <div data-bbox="379 1487 1142 1767"></div>
成果と課題	プログラミングは楽しい、おもしろい、またやりたいと思うものになった。発表のツールとしてプログラミングを学べた。